



【発信日】令和5年5月18日

【問い合わせ先】

大野市役所（2階 22番窓口）

行政経営部 政策推進課 小林、前田、小野田

電話 0779-64-4824 内線 2514

令和5年度「SDGs未来都市」「自治体SDGsモデル事業」に選定されました ～5月22日（月）に選定証が授与されます～

内閣府では、地方創生の観点から地方公共団体における持続可能な開発目標（SDGs）達成に向けて、平成30年度から令和6年度までの7年間に、優れたSDGsの取組を提案する都市を「SDGs未来都市」として毎年30程度（累計210程度）を選定し、その中で特に優れた先導的な取組を「自治体SDGsモデル事業」として毎年10程度（累計70程度）を選定して支援し、成功事例の普及を促進しています。

当市は、6年目となる本年度の「SDGs未来都市及び自治体SDGsモデル事業の募集」に応募し、この度、SDGs未来都市及び自治体SDGsモデル事業に選定され、5月22日（月）に認定証が授与されます。

つきましては、このことについて、広報及び取材をお願いします。

記

1 令和5年度選定都市

(1) SDGs未来都市：当市を含む28都市（28自治体）

※当市の選定は、県内では、鯖江市（令和元年度）、福井県（令和3年度）に次いで3例目
提案全体タイトル：「産業・人・自然が生き生きと好循環する結のまち」

提案書の概要：当市では、人口減少・少子化・高齢化が進行し、さまざまな地域課題が顕在化している一方で、今後数年間で「星空保護区認定取得」「北陸新幹線県内延伸」「市制施行70周年」「金森長近公生誕500年」「中部縦貫自動車道県内開通」といった新たな局面を迎えることから、これらの機会を生かし、「産業」「人」「自然」の観点からの取組を強化、好循環させて持続可能なまちづくりの原動力とする。

(2) 自治体SDGsモデル事業：当市の事業を含む10事業

※当市の選定は、県内では鯖江市（令和元年度）に次いで2例目

事業名：「ほし・ひと・エコ推進事業」

事業の概要：星空保護区の認定取得で大きく価値が高まる「星空」の観光活用、結に表される人と人、人と地域のつながりを更に強固にする取組、豊富な森林を生かして2050年のカーボンニュートラルの達成を目指す「脱炭素（エコ）」の取組、これらを強力に推進し、持続可能な地域を目指す。

（次頁へ）

2 選定証授与式

- (1) 日時 令和5年5月22日(月) 15時00分～15時30分
- (2) 会場 中央合同庁舎第8号館講堂(東京都千代田区永田町1丁目6-1)
- (3) 次第(予定)・岡田内閣府特命担当大臣 挨拶
- ・選定証授与
 - ・選定都市からの所信表明(代表1都市) ※大野市以外
 - ・写真撮影
- (4) 出席予定者 岡田内閣府特命担当大臣(地方創生)
選定都市代表者 他
※当市からは、林 広二郎 地域経済部長が出席(市長代理)
- (5) 取材
- ・当日現地での取材を希望される場合には、別紙「選定証授与式傍聴申込書」を5月19日(金)正午までに内閣府へメールで提出することが必要となります。傍聴申込書のデータが必要な場合は、下記担当までご連絡くださいますようお願いいたします。

担当:大野市政策推進課 小野田

電話:0779-64-4824 メール:seisaku@city.fukui-ono.lg.jp

3 注意事項

- ・選定都市授与式及び選定都市の情報につきましては、
「5月19日(金)午後1時に報道解禁」となりますのでご注意ください。
※添付資料「②内閣府記者公表資料」の「報道解禁日時」とは異なります。

4 添付資料

①令和5年度「SDGs未来都市」選定証授与式 傍聴申込書

②内閣府記者公表資料

(公表資料)

- ・別紙1 令和5年度SDGs未来都市・自治体SDGsモデル事業について
- ・別紙2 令和5年度SDGs未来都市選定都市一覧
- ・別紙3 令和5年度自治体SDGsモデル事業選定事業一覧
- ・別紙4 SDGs未来都市等選定都市所在地・一覧

※(公表資料)は下記のQRコードからダウンロード可能です。【ダウンロードパスワード】【ダウンロード期間】は「②内閣府記者公表資料」をご確認ください。

